

図書館 だより

2007年8月(No.5)

千歳市立図書館

〒066-0046 千歳市真町2196番地の1

TEL 0123-26-2131 FAX 26-2133

ホームページ <http://library.city.chitose.hokkaido.jp/>

～夏休み子ども読書推進事業～

劇団さっぽろ公演 「三まいのおふだ」

とき 8月12日(日) 15時～

場所 図書館2階AV室



昨年公演しました「なら梨とり」に続く松谷みよ子のやまんばシリーズです。

少し怖いけど、にくめないやまんば。坊主とやまんばのやり取りが面白い舞台です。

幼児から小学生対象です。

申込みはいりません。

先着順です。

原作 松谷みよ子『食べられた山んば』

脚本 高坂純 / 演出 佐々木恒心

休館のお知らせ

8月28日(火)～9月5日(水)まで、蔵書点検作業のため休館します。

この期間は、移動図書館車ブックン、インターネット予約、ホームページからの蔵書検索もお休みします。本の返却はブックポストをご利用ください。

～利用案内～

開館時間 午前10時～午後7時

休館日 毎月第3月曜日

8月の休館日は20日です

貸出制限 20冊、2週間

9月6日(木)より延長貸出は1回のみとさせていただきます。また返却日が8日過ぎますと延長貸出できません。多くの方にたくさんの本を貸出するためにご協力をお願い致します。

今月の特集

家・うち

～人が住まうこと・暮らすこと～

『世界あちこちゆかいな家めぐり』

小松義夫 文・写真 西山晶 絵
福音館書店 <K52セ>
気候、風土に根ざした知恵が満載



『ソリちゃんのチュソク』

イ・オクベ 絵と文 みせけい 訳
セーラー出版 <Eソ>
日本とよく似た韓国の風習や家の造り

『ここが家だ ベン・シャーンの第五福竜丸』

アーサー・ピナード 文・構成
ベン・シャーン 絵 集英社 <Eコ>
海に出た漁師たちの家は船

『北海道住宅史話(上・下)』 <L527>

遠藤明久 著 住まいの図書館出版局
寒冷な風土で展開された住宅実験

『アルバムの家』

女性建築技術者の会 <527ア>
北から南まで記憶の中の住まい

『小石川の家(うち)』

青木玉 著 講談社 <914ア>
祖父露伴、母文と三人で暮らした家



『人形の家』 <B949イ>

イブセン 作 竹山道雄 訳 岩波書店
真の人間として生きようと家を出たノラ

『「終の住みか」のつくり方』

高見澤たか子 著 晶文社 <528.0タ>
高齢期に自立して暮らせる家に改築

『棟梁たちの西洋館 文明開化の夢と形』

増田彰久 著 中央公論新社 <523.1マ>
棟梁たちの腕とセンスが光る西洋館

『ル・コルビュゼ I 建築家の仕事』 <K52ル>

フランシヌ・ブツェ、ミッシェル・コアソ 作 ミッシェル・ラ
ビ 絵 小野塚昭三郎 訳 すえもりブックス
ル・コルビュゼはどのようにして住宅と
都市をつくったのか

『住宅読本』

中村好文 著 新潮社 <527ナ>
心温まる家を設計したい。「住宅建築
家」が語る住まいと暮らしへの思い

映画『みんなのいえ』

脚本と監督 三谷幸喜 <V11-3075>
新居建築のホームコメディ



新着図書案内

(7月に入った本の一部です)

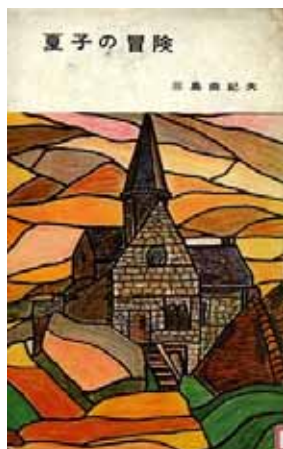
	書名	著者名	出版社	請求記号
文芸	ありがとう、さようなら	瀬尾まいこ	メディアファクトリー	914セ
	遠い遠い街角	井上雅彦	東京創元社	913イ
	ラストチャイルド	桂美人	角川書店	913カ
	捨てる神より拾う鬼	佐藤雅美	文藝春秋	913サ
	中世しぐれ草紙	高橋昌男	日本経済新聞出版社	913タ
	さりぎわの歩き方	中山智幸	文藝春秋	913チ
	袖のボク	丸谷オー	朝日新聞社	914マ
教養	幼児化する日本社会	榊原英資	東洋経済新報社	304サ
	心を伝える7の言葉 80	野川とも江	丸善	369コ
	将軍と大奥	山本博文	小学館	210ヤ
児童	デモナ 5幕	Darren Shan 作 / 橋本恵訳	小学館	K93デ
	友だちになれたら、きっと。	ガリト・フィンク ヌグェト・アクラム・シャ バーン	鈴木出版	K22ト
絵本	ぼくのゴケは、いいこでわるいこ	ダン・キャッパノエ / マーガレット・ワイク・ブラウン文	BL出版	Eホ
	いぬとねこ	ソミンジ 絵 / ソンヨ再話	光村教育図書	Eイ
	だっこして	村上康成 絵 / イクトル・シエラ文	佼成出版社	Eダ

請求記号の欄の記号と紹介本の<>は請求記号です。

読みたい本が見つからないときは、気軽に職員におたずねください。

千歳市郷土資料紹介～千歳市のことが書かれた本です～

『夏子の冒険』三島由紀夫・作



(引用文)

毅は一昨年の秋、千歳川沿いの蘭越コタンを訪れた折、大牛田十蔵の家で一人の少女に出会う。少女は訳あってこのアイヌ一家に育てられた和人の娘秋子であった。秋子に強く惹かれた毅は三年後には結婚しようと思え考える。だが、帰京後間もなく秋子が熊に殺されたという怖い手紙を受ける。毅は人食い熊と恐れられている四本指のクマを敵と狙っているのである。(略)

『夏子の冒険』は昭和26年「週刊朝日」に連載後、朝日新聞社より刊行されました。昭和26年夏の主人公夏子の強引さを軸として身内の三人の貴婦人、札幌タイムスの記者野口などの登場人物に盛り上げられながら、時折千歳の描写を含みつつ展開されます。

この作品は平成10年4月18日に千歳民報の文学散歩でも特集されました。千歳市立図書館では3冊所蔵しています。通常は千歳の郷土資料として永久保存(貴重本)ですので館内利用)にしていますが、今月は貸出しをしますので、ぜひこの機会にご利用ください。

予約ベスト10 (2007.7.15 現在)

順位	書名	作者	人数
1	使命と魂のリミット	東野 圭吾	29
2	ふぞろいな秘密	石原 真理子	23
	夜明けの街で	東野 圭吾	23
4	鈍感力	渡辺 淳一	20
5	家日和	奥田 英朗	19
6	メタボラ	桐野 夏生	18
	ちんぷんかん	畠中 恵	18
8	不都合な真実	アル・ゴア	17
9	女性の品格	坂東 真理子	16
10	水上のPASSACARIA	海野 碧	14

詳しくは図書館内の
掲示物をご覧ください

～ 図書館利用案内 ～

【コピー機の利用について】

本や雑誌などをコピーするときは本来、著作者の許諾が必要です。しかし図書館では、その特性により著作権法において条件付きで著作者の許諾なしにコピーできます。その条件は、営利を目的としないで、図書館資料を一人1部コピーするです。9月6日よりコピーをする場合は『複写申込書』を記入していただきますのでご協力よろしくお願ひいたします。また従前より下記の資料のコピーはできませんのでご了承ください。

- * 持ち込み資料
- * 当日の新聞
- * 雑誌の最新号
- * 営利目的で使用するもの

8月の行事

おはなし会 1階おはなしコーナー

4日(土) 14:00～	土曜おはなし会 おはなしぐるんぱ
11日(土) 11:00～	第2第4土曜おはなし会くりねずみ
12日(日) 11:30～	日曜おはなし会 しゃぼんだま
15日(水) 11:00～	おはなしの会 ピノキオ
15:30～	えいごおはなし会
18日(土) 14:00～	土曜おはなし会 おはなしぐるんぱ
25日(土) 11:00～	第2第4土曜おはなし会くりねずみ
26日(日) 11:30～	日曜おはなし会 しゃぼんだま



上映会 2階AV室

8月5日(日) 14:00～14:30

「カンガルーのなかま」

野生のどうぶつシリーズ



コアラやカモノハシもカンガルーのなかまなんだよ。
おなかのふくろにあかんぼうをいれて育てるどうぶつたちがでてくるよ！

8月19日(日) 14:00～15:55

「京極夏彦巷説百物語 狐者異」 [2005年作品]

原作：京極 夏彦

監督：堤 幸彦

出演：渡部 篤郎、小池 栄子、吹越 満ほか



独特の作風で多くのファンを持つ作家・京極夏彦と、人気演出家・堤幸彦がタッグを組んだ謎解き時代劇。非道な手口で江戸の町を荒らす極悪人・祇右衛門が3度目の打ち首にあった。そんな中、打ち首にあうたびに蘇る奇妙な祇右衛門に目を付けた男がいた。

公演のお知らせ

『三まいのおふだ』原作 松谷みよ子 『食べられた山んば』脚本 高坂純 / 演出 佐々木恒心

8月12日(日) 午後3時～4時 劇団さっぽろによる公演を行います。

昨年公演しました「なら梨とり」に続く松谷みよ子のやまんばシリーズです。

これらの行事への参加はすべて無料です